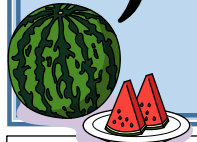




八中だより



第8号

令和8年7月17日

府中市立

府中第八中学校



〈在籍生徒数〉 一学年231名、二学年249名、三学年218名
 全校生徒数698名
 〈学校住所・電話番号〉
 〒182-0035 府中市四谷一丁目二八二七
 電話 〇四二(三六四)一八八一

★一年生の生徒の皆さんから、校長の語に興味をもった、という感想がとどきました。ありがとうございました！

「何でもいいから夢中になるのが、どうも、人間の生き方の中で一番いいようだ」
 (第一学期終業式の講話の一部)

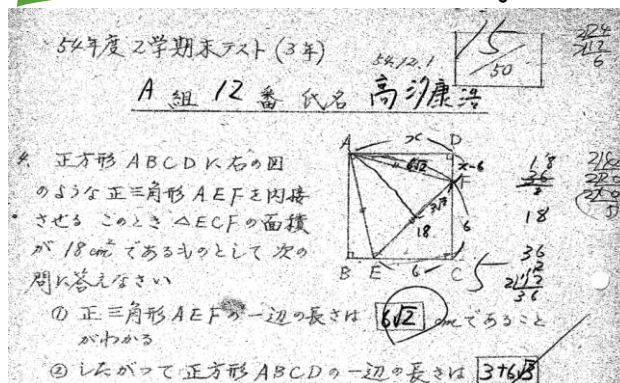
校長 高汐 康浩

夏休みになると、中三の頃を思い出す。すべてにおいてマイペースだった私は、中三の夏休みに大きくペースを崩した。それまでは、よくも悪くも大体マイペース、だから大体ストレスフリーだ。勉強が大嫌いだった中一のときは、もちろんマイペース、勉強を本気でやり出した中二からもマイペースだ。勉強が好きになったとき、かけも自分の心の中からの気持ちが出てきたのだ。周りからは、どんな心境の変化があったのかとよく聞かれたが、漠然としていて的を射(い)た答えがでない。ただ、勉強をやるうという固い気持ちをもったこと、勉強をとおしていろいろな知識が身に付くことがうれしかったことは確かだ。それもまたマイペースなので勉強がとても楽しかった。中三の一学期は時間を忘れて勉強をした。勉強嫌いだっ頃の私をよく知っている友人からは、今でもこのように言われる。「お前(私のこと)は勉強面のライバルとして眼中に全くなかったよ。まさか、校長をやっているとは...」と。私にはライバル意識はもととなかったが... (笑)。さて、話は中三に進級した四月頃のこと、進学したい高校を決めた。調布市内の都立高校だ。どうしてもそこに入りたかった。中三の一学期まではマイペースで順調だった。夏休みに入る前に友だちから夏期講習と一緒に行かないか、と誘われた。そもそも夏期講習って何をやるのかよく理解してなかった。みんなが行くようだからという安易な気持ちで申し込んでしまった。夏休みに入り、早速夏期講習が始まった。講習で分厚い問題集をもらった。どの問題も自分にとって難しすぎて解けない。いっきにやる気が失せた。夏期講習の途中で、都立判定模擬試験、いわゆる会場テストがあった。「第一志望校合格可能性30%」の判定になんとか悲しくなった。すっきりしない気持ちで夏休みを過ごし、二学期に突入した。どの授業も楽しく定期テストでも目標点またはそれ以上の点数を取ることができた一学期に対して、肝心な中三の二学期の期末テストでは、特に数学はが落ちた。ショックだった。理解をしているのにテストで力が出せないのだ。なぜか分からない。このままでは内申点が危いと思ひ数学の先生に相談した。私から変な相談された先生もきつと困っただろうと思う。必死になればなるほどうまくいかない。こんな経験初めてだった。

「何でもいいから夢中になるのが、どうも、人間の生き方の中で一番いいようだ」
 この言葉には後に出会った。作家の井上靖氏が残したものだ。

何だかすっきりした。同じ主体的行動でも夢中と必死は違うと思う。夢中はそのことに没頭できる。必死は常に義務感がつきまとう。勉強したことを自分のものにする(活かす)には夢中がいい。必死のその字自体も好きではない。

この夏休みには、自分をしっかりと見つめながら、将来につながる「夢中」になれることに十分時間を費やしてほしい。夢中になれることがわからないようであれば夢中になれることを見つけてほしい。勉強でもスポーツでも文化的活動でも、趣味でも、自分の好きなことなど何でもいい。夏休み明けには何かに夢中になって満たされたいと強く願う。



「お礼」今学期も保護者の皆様、地域の皆様、関係者の皆様から多くのご支援、ご協力をいただきました。教職員一同、心から感謝申し上げます。

先日行われた、青少年対主催の「サマーフェスティバル」は、生徒たちにとって身につけたことを発揮する大変貴重な機会になりました。生徒たちが学校での学びで身に付けたさまざまなことを地域社会などで主体的に活かすことができるよう、これからも地域や関係者の皆様と連携・関係していき

たいと考えています。
 生徒の皆さん、保護者の皆さん、関係者の皆さんに大きなエールを送ります！二学期もよろしく願いいたします。





お知らせ重要

発見 対話 授業のようす 決定 表現

思春期は、心身ともに大きく成長する時期だからこそ、悩みをもつことがある。悩みに抱えてしまっているときに、相談できる相談窓口はたくさんあります。その中で「安心」して相談したい。リーフレット「不安や悩みがあるときは一人でも悩まず、相談しよう」相談するとうるさくなるの？」「保護者向け相談窓口一覧」と「TOKYOほっとメッセ」チャンネル」を紹介し、活用してくだされ。下の二次元コードから、またはURLをクリックすることでアクセスできます。



第一学年の理科の授業（永井主任教諭）で、生徒たちはそれぞれが立てた仮説の検証方法を生徒同士、生徒と教師の対話をとおして決定する活動を行いました。検証方法を決めた生徒は表現を工夫しながら教師に的確に説明しました。生徒たちは課題に見通しを確かにもって探究的に取り組む中で、たくさんの発見をしていきます。



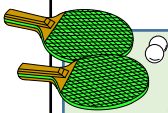
Must Read!

《生徒の皆さんへ》
・登下校はできるだけ複数で
・人通りの少ない道を避けて
・怪しい人には近づかない・怪しい人を刺激しない
・おかしいな？怪しいな？と感じたら、被害に遭ったら、まずは110通報
《ご家庭の皆さんへ》
・日頃から、家庭で防犯について話し合ひましょう。
・あわせて、子ども緊急避難の家の場所、交番の場所、万が一のときに駆け込める場所（文化センター、コンビニ、商店など）を確認しましょう。防犯ブザーをもつ場合は、定期的に電池切れのチェックをしましょう。事件、事故に遭遇した場合に、できるだけ早く110通報をお願いします。

★☆☆地域に不審者が出没しています！
注意しましょう！！☆☆★



<https://www.fuchu-tokyo.ed.jp/fuchu08c/02gaiyou/15108533456459d8e4a01a420230509142348.html>
<https://ijime.metro.tokyo.lg.jp/message/>



活躍する八中生

〔敬称略〕

☆サポートルーム通室生の作品☆☆

校長室、会議室などの飾りつけのために、季節感あふれる、とても素敵な紙細工の飾りを作成しました。来校者の皆さんからは細かい部分までとても丁寧に作られている、ぜひ、この特技を将来につなげてみてはどうか、紙細工の教室を開いたらぜひ習いたい、などの感想をいただきました。

☆家庭科部☆☆

家庭科部の生徒の皆さんが学校の梅の実で梅ジュースを作りました。さわやかな甘みとやさしい香りのジュースは絶品でした。

☆青少年対サマーフェスティバル☆☆

演劇部、吹奏楽部の皆さんが出演しました。多くの観客の方から、素晴らしい感動的な演技、演奏だったと感想が届いています。会場設営、司会等運営でも中学生が活躍しました。

☆卓球部☆☆

令和8年度第9ブロック中学校卓球選手権大会

男子シングルス

第3位 小川 歩優樹
第5位 谷本 雅弥

女子シングルス

決勝トーナメント 第5位 中 美那
予選トーナメント 第3位 濱田 千晴
第5位 濱崎 華帆

男子団体

第1位 府中市立府中第八中学校 Aチーム
小川 歩優樹 中山 和飛 谷本 雅弥
中村 薫 植村 頼人 土井 遣士

女子団体

第2位 府中市立府中第八中学校 Aチーム
嶺川 恵実 中 美那 濱田 千晴
深澤 しより 西野 知紗登 濱崎 華帆

第5位 府中市立府中第八中学校 Bチーム

大島 心 潮 実花 善元 明花里
中村 麦 高橋 美良 門馬 咲空

☆陸上競技部☆☆

第72回 全日本中学校通信陸上競技大会
女子3年 100m 第8位 12秒88 高橋 奈々

☆生徒会リーダー研修会☆☆

「思いを繋ぐ八中」をテーマにした素晴らしい発表

和 田 裕樹 鈴木 えま 佐野 日男 齋藤 混
小 谷 美空 松山 空愛 鈴木 淳斗



サポートルーム通室生の作品

